

蓮田市の子どもの学力 ～全国学力・学習状況調査、県学力・学習状況調査～

小学6年生と中学3年生を対象とした、国語、算数・数学、英語（中学3年生で実施）の全国学力・学習状況調査が4月に実施されました。本市では小・中学校ともに全ての教科で全国・県の平均正答率を上回りました。また、多くの教科で平均正答率上位の都府県を上回り、良い結果となりました。また、小学4年生から中学3年生までを対象として5月に実施された、国語、算数・数学、英語（中学2・3年生で実施）の県学力・学習調査においても県平均を上回り、小学5年生の国語、算数と小学6年生の国語は特に伸びが大きく、本市の学力の高さを示す良い成績となりました。市教育委員会では今回の結果を分析し、各学校や市内共通の課題を踏まえて、指導方法の工夫・改善に向けた支援を行っています。また、引き続き各ご家庭に家庭学習の充実をお願いしてまいります。なお、調査結果は市ホームページにて公開しています。

全国学力・学習状況調査における過去3年間の平均正答率の推移（単位は%）
※（ ）は、全国平均正答率との比較

蓮田市小学6年生			
年度	令和5年	令和4年	令和3年
国語	75 (+7.8)	71 (+5.4)	65 (+0.3)
算数	71 (+8.5)	66 (+2.8)	72 (+1.8)

蓮田市中学3年生			
年度	令和5年	令和4年	令和3年
国語	75 (+5.2)	70 (+1.0)	65 (+0.4)
数学	57 (+6.0)	53 (+1.6)	58 (+0.8)
英語	49 (+3.4)		

令和5年度全国学力・学習状況調査における平均正答率の上位都道府県（単位は%）

小学6年生		算数	
国語		算数	
72 秋田、石川	67 東京、石川		
71 福井	66 福井		
70 青森、京都	65 秋田、富山、京都、高知		

中学3年生		数学		英語	
国語		数学		英語	
74 秋田	56 石川	52 東京		50 神奈川、愛知	
73 石川、福井	55 福井	49 石川			
72 東京	54 東京、富山、愛知				

今までの教育とICTのベストミックスを目指して

市教育委員会では一人一台タブレット端末の活用を図りながら、児童・生徒一人ひとりが自ら考え主体的に学習できるよう、アクティブ・ラーニングの充実を推進しています。体育の学習では、自分の動きを撮影してその場で確認することで、課題が見つけやすくなるなど、学習場面に応じてタブレット端末を活用し、児童・生徒が「できる」「わかる」を実感できる学習を行っています。また、市内小・中学校では、ICTを自分の判断で学習に活用できるよう、タブレット端末の安全・安心な使用方法や情報についても学んでいます。



黒浜北小学校の様子

大人の好奇心 ピックアップ 図書館にいこう!

11月の展示コーナー
テーマは 探求

大絵画展
望月諒子著 光文社
世界を変えた12の時計 時間と人間の1万年史
デイヴィッド・ルーニー著 東郷えりか訳 河出書房新社

図説世界の水中遺跡
水底に眠る「時の証人」を求めて
木村淳編著 小野林太郎編著
グラフィック社
世界中にあるさまざまな時代の水中遺跡が載っています。地中海に沈む最古級の沈没船群や、地震と津波で沈んだカリブ海賊の街など、歴史のロマンに浸れる一冊です。

8月の一般書予約 ベスト3

- 1 青瓜不動 宮部みゆき著 KADOKAWA
- 2 可燃物 米澤穂信著 文藝春秋
- 3 八月の御所グラウンド 万城目学著 文藝春秋

11月の
休館日▶火曜日、2日(休)、6日(月)、23日(休)
開館時間▶午前9時30分から
月・金曜日は午後6時まで
水・木曜日は午後7時まで
土・日曜日・3日(金)は午後5時まで

健康食品で体調不良

問合せ 蓮田市消費生活センター
(商工課内)内線248

国民生活センター発表情報
健康食品を食べたところ腹痛と下痢を繰り返した。医師に相談すると健康食品が原因ではないかと言われ、食べるのをやめると腹痛も下痢も治まった。販売店には「下痢を起こすような材料は入っていない。悪いものが体から出ただけ」と言われた。

◆◆◆
健康の維持・増進の基本は、栄養バランスのとれた食事、適度な運動、じゅうぶんな休養です。健康食品をとる前に本当に必要か考えましょう。健康食品の複数利用や医薬品の効果も期待した利用はしないようにしましょう。一般的に好転反応と呼ばれるような、体調が良くなる過程で不調の症状が出たりする現象は科学的には存在しません。自己判断での医薬品との併用は避け、体調に異変を感じたらすぐに利用を中止し、必ず医師や薬剤師などに相談しましょう。



にゃんたぶう と はなそ!

第123回 黒浜沼周辺の自然を大切にす会

にゃんたぶう 今回は、黒浜沼周辺の自然を大切にする会会長の瀬口さんと事務局長の田中さんにお話を伺います。

瀬口さん 私たちの会は、黒浜沼周辺の豊かな自然環境を守るため昭和62年に発足し、活動を続けてきました。

にゃんたぶう ふだんはどのような活動をしているんですか。

田中さん 保全活動、野鳥やトンボなどを観察する自然観察会、小・中学生への学習支援の3つを主にしています。

瀬口さん 保全活動では希少種の保全や外来植物や異常繁殖種の駆除、散策路の草刈りやごみ拾いなどを月に6、7回行っています。

にゃんたぶう 幅広く活動されているんですね。黒浜沼周辺の自然環境にはどのような特徴が見られますか。

田中さん 黒浜沼はヨシ原や水路、田んぼ、屋敷林などから形成されており、多様な生態系が維持され

ています。250種以上の植物、約150種の野鳥、トンボや虫などの昆虫、魚や小動物など多種多様な生物が生息しています。

にゃんたぶう すごい数ですね。中には珍しい種類の生き物もいるんですか。

瀬口さん そうですね。貴重な絶滅危惧種の野鳥や植物、昆虫も黒浜沼には生息しています。

にゃんたぶう そんな貴重な自然環境が蓮田にあるのは誇らしい気持ちになりますね。

田中さん 黒浜沼周辺の豊かな自然環境は蓮田の宝だと思います。しかしこの環境保全に取り組んでいるメンバーは年々減少しており、高齢化も大きな課題となっています。

瀬口さん 会員は随時募集しています、貴重な自然環境を後世まで受け継いでいくため、市民の皆さんに私たちの活動への参加をお願いしたいです。

にゃんたぶう 蓮田の宝、黒浜沼周辺の自然環境を市民みんなでたいせつにしていきたいですね。今日はありがとうございました。

編集 広報広聴課(内線)215



黒浜沼周辺の自然を大切にす会 田中 作彌 さん 瀬口 宏一郎 さん

広報大使 通信!
並木のり子

昼間の日ざしはまだ強い日もありますが、朝晩は少し秋めいて来ましたね♪今年、はすだ市民まつり、はすぷいのお誕生会と、蓮田市の皆さんといっしょに盛り上げることができて幸せ♡